



新☆びゃくか (白花) たより

手打ちそばぐる～ぶ

白花

第13号：R1.12.21

2019年最後の例会を行いました。



令和元年を締めくくる例会は、会員20名のほか体験打ち希望者3名、見学者3名が出席・来場されとても賑やかで全員が会場に入り切れないほど盛会な例会になりました。

打ち台の数が限られているので、まず食事当番や体験打ち希望者を指導するメンバーに先に打ってもらい、体験希望者にはそれを見学していただき、手順を粗々わかっていただけてから実際に打ってもらうことにしました。

体験者に満足のいく指導が出来たかどうか、ドタバタしていたのでいささか反省は残りましたが、この体験を機会に「蕎麦道」に足を踏み入れていただきたいと思います。

本日の食事当番はG10さん、トスカさん、若者さんでした。

昼食のメニューは「牡蠣そば」。

下ごしらえが大変そうだったのと、このメニューが規定の予算の範囲内でおさまるのかどうか、とても気になるころではありましたが、毎回毎回、食事当番のメンバーにはいろいろと工夫いただき感謝しています。



留萌に単身赴任していたおがGさんが、本年6月に札幌に帰って来られ久しぶりに来場されたのですが、つい先日、ちょっとしたアクシデントがあって、残念ながら本日のそば打ちは断念することになりました。



年末に各メンバーが打つ年越しそば用のそば粉ですが、コジコジさんに手配していただいた幌加内産そば粉のほか、なかなか手に入らない黒松内産奈川そば粉を、喜茂別町のM田さんのご配慮で各メンバーに購入していただくことが出来ました。

M田さん、大変ありがとうございました。

各メンバーにおかれましては、大晦日までの数日間、食べていただく皆さんに喜んでいただけるよう、精魂込めてそば打ちに専念して下さい。

来年の初打ち例会は、第3土曜日の18日となっています。

例年になく降雪量がありませんので、車の運転などは楽そうですが、路面は凍結していますので交通事故等には十分気をつけて、笑顔で会えることを楽しみにしています。では。

